



孫太郎太鼓は孫太郎虫をイメージしながら演奏に取り組んでいます!

齋川小学校では、地域の伝統行事を体験する活動から卒業までに全てを体験します。低学年は「団子さし」を体験します。小正月の行事でミズキの木に紅白の団子を刺し、冬でも花が咲いているように見えます。中学年は「笹巻きづくり」を体験します。端午の節句に作る食べ物で、チマキが元になっています。出来上がった笹巻きは、きな粉と砂糖を混ぜた物につけて食べます。高学年は「しめ縄づくり」を体験します。打ったわらを縄と反対の左ないで作ります。最後に、煮干し、昆布、紙垂を付けて完成です。全校で取り組むのは、「ころもづくり」「水生生物調査(孫太郎虫)」



編集委員 植田昌樹 大槻継永 谷津颯輝(6年) 指導教諭 小林麻実

地域の行事

卒業までに全て体験継承

齋川小

学校名 白石市立齋川小学校 所在地 白石市齋川町裏南1の1 電話 0224(25)2704 校長 早坂 雪男 児童 17人



p4c活動を満喫

8月1~3日の3日間、花山少年自然の家で「p4c(子どものための哲学)in花山」という活動に参加しました。4年生以上が参加し、来年度から一緒に勉強する白石第二小学校の友達と活動してきました。野外活動に加え、p4cの活動を通して、白石二小のいろいろな学年の友達のことが分かり、仲良くなることができました。



今回は 汐見小(七ヶ浜町) 川崎小(川崎町)



塩釜三小

学校名 塩釜市立第三小学校 所在地 塩釜市花立町15の1 電話 022(362)2323 校長 阿部 淳 児童 407人



小中一貫 仲良く

三小では、毎月第3水曜日に小中一貫教育の活動の一つとして、計画委員が第三中学校の生徒会のみなさんと一緒にあいさつ運動をしています。恥ずかしがっていた下級生も、上級生や中学生を手本に、大きな声で立ち止まってあいさつできるようになってきました。あいさつの輪を大きく広げ、ますます仲の良い学校にしたいと思います。



塩釜神楽「鯛釣り舞」の演舞

伝統の神楽

「鯛釣り舞」で豊漁を祈る

塩釜には、昔から「塩釜神楽」が受け継がれていす。市指定無形民俗文化財に認定されています。私たちがの学校には、郷土芸能クラブがあり、3年生から6年生19人が伝承に取り組んでいます。放課後や夏休みに「塩釜神楽保存会」の方々に指導していただき、練習しています。保存会の方によると「郷土芸能は全国各地に存在する歴史のあるものなので、次の世代に伝承していくことが大切」ということです。私たちが練習しているのは「鯛釣り舞」という神楽です。塩釜の豊漁を祈願する舞で、笛、小太鼓、大太鼓、鐘の4種類の楽器で奏でるおはやしに乗って舞い、年に数回、神社の祭りや市民芸能祭



編集委員 溝口みやび、小林玲菜、遠藤汐璃、佐藤真太郎(6年) 指導教諭 森居真理

などで大勢のお客さんの前で発表しています。7月に秋田県で行われた青少年東北民俗芸能の祭典2017に宮城県の代表として参加し、自信を持って発表することができました。発表は年数回ですが、一つ一つの舞台を大切に、素晴らしい伝統を受け継いでいきたいと思っています。